

Avid® Link ユーザーズ・ガイド

Avid Linkの操作

以下の章では、Avid Linkアプリケーションについて説明します。

- [初めに](#)
- [製品のアクティベーションとディアクティベーション](#)
- [Avid Linkを使ったコラボレーション](#)
- [Avid マーケットプレイス](#)

初めに

Avid Link はオーディオ、ビデオクリエイターを探し、つながり、メッセージを送り、コラボレーションを行うことができる無料のアプリケーションです。メディアのプロフェッショナルのネットワークに、あなたの作品や才能をアピールすることができます。また、ソフトウェアを常に最新の状態にキープしたり、新しいツールを購入したりすることもできます。Avid Linkは、Media Composer、Pro Tools、Sibeliusといったアプリケーションのインストール時に同時にインストールされますが、単体でもインストールすることができます。

Avid Linkのインストール

Avid Linkはその他のAvidアプリケーションがなくてもインストールすることができます。

Avid Linkを単体でインストールするには、以下の手順に従ってください:

1. Avid Link製品ページ (<https://www.avid.com/products/avid-link>) にアクセスします。
2. “Download Now”をクリックします。
3. ページが最下部に移動します。
4. お持ちのシステムに応じて、Windows、Mac、iPhone、Androidのいずれかをクリックします。
5. ダウンロードしたファイルを解凍します。
6. Setup.exe (Windows) または .pkg (Mac) を実行します。
7. インストーラーウィザードの指示に従ってインストールを実行します。

インストールが終了すると、Avid Linkは自動的に起動します。

Avidアプリケーションをインストールすると、Avid Linkは自動的にインストールされます。例えばMedia Composer、Pro Tools、Sibeliusをインストールすると、Avid Linkは自動的に同時にインストールされます。以前のバージョンのがインストールされている場合は、新しいバージョンに上書きされます。



アプリケーション・マネージャーがインストールされている場合は、これを削除します。

インストールが終了すると、タスクバー (Windows) またはドック (Mac) にアイコンが追加されて、スタートメニューにポインターが追加されます (Windows)

Avid Linkのトレイアイコンはいつでも有効です。Avid LinkをXボタンで終了した場合でも、トレイアイコンをクリックすることで再び開くことができます。

Avid Linkの起動

タスクバー (Windows) 、ドック (Mac) 、スタートメニュー (Windows) のいずれかより、Avid Linkを起動します。

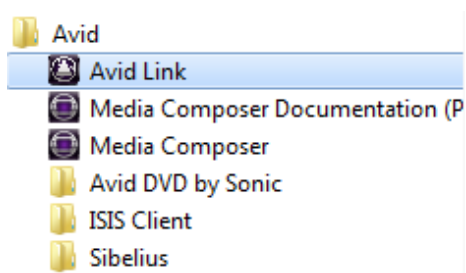
Avid Linkを起動するには:

1. 以下のいずれかを実行します:

- ▶ タスクバーまたはドックのAvid Linkアイコンをクリックします。



- ▶ スタート > すべてのプログラム > Avid を選択し、Avid Linkを選択します。



Avid Linkアプリケーションが起動します。

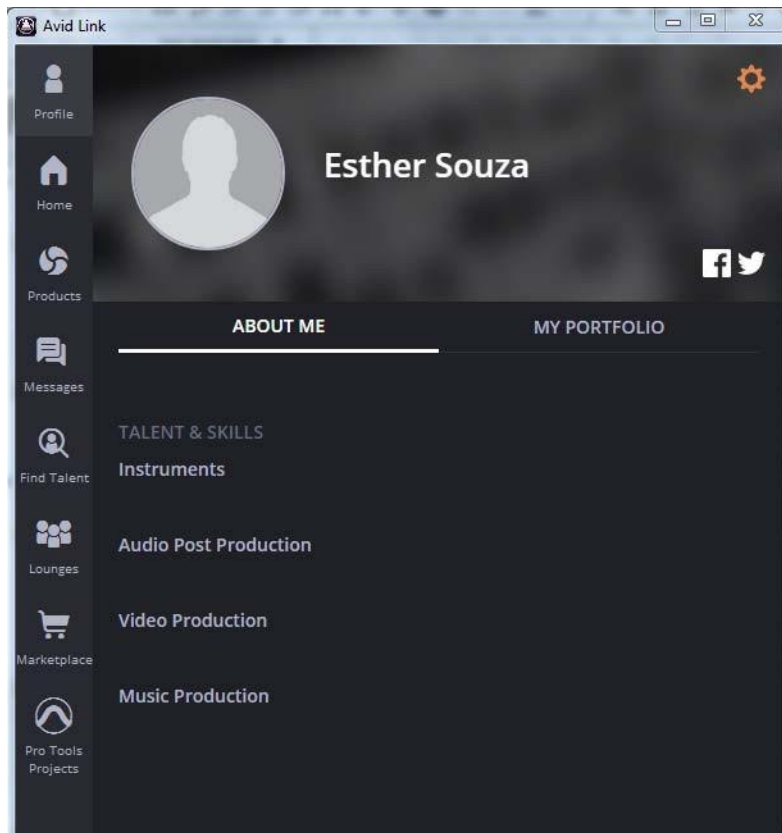


プロフィールの設定

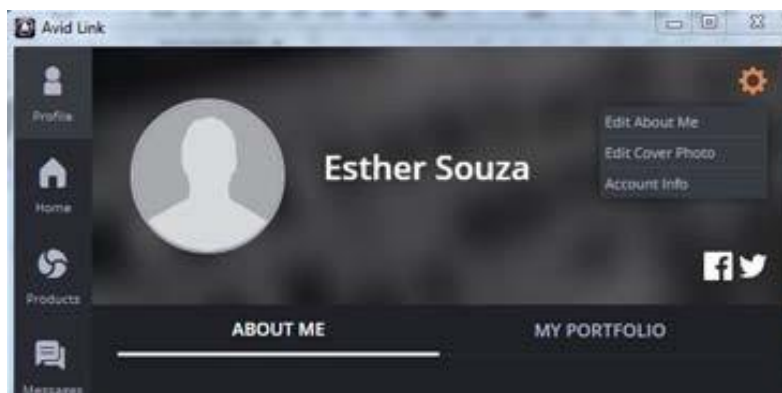
他のプロフェッショナルたちとつながるためには、まずプロフィールを設定します。

プロフィールを設定するには:

1. Avid Link の [プロフィール] ボタンをクリックします。
プロフィール ウィンドウが開きます。



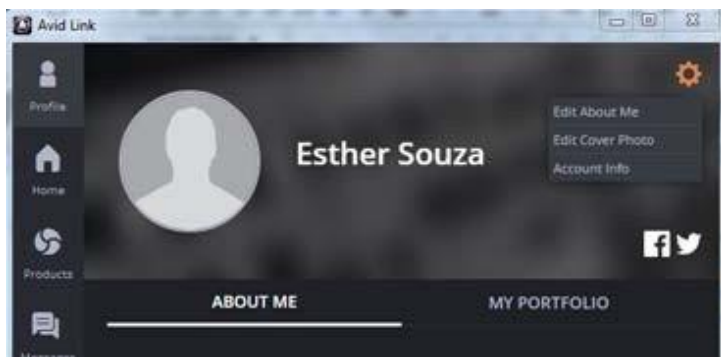
2. セッティングアイコン（オレンジ色の歯車）をクリックし、[Edit About Me] を選択します。



3. プロフィールの編集ウインドウが開きます。



4. プロフィール情報を入力します。画面を下にスクロールして、必要な情報を入力してください。
5. [Make My Profile Public] にチェックが入っていることを確認します。ここにチェックが入ることにより、他のアーティストとコラボレーションできるようになります。
6. 画面上部にある [Save] をクリックします。
7. セッティングアイコン（オレンジ色のギア）をクリックし、[Edit Cover Photo]を選択します。



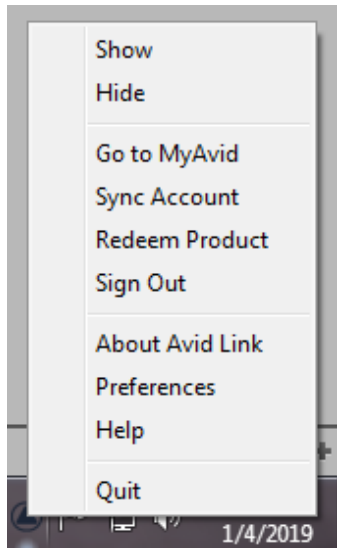
8. [Edit Cover Photo] ボタンをクリックし、アップロードしたい画像を選択します。
9. [開く] をクリックします。
選択した画像がプロフィール写真として設定されます。

初期設定

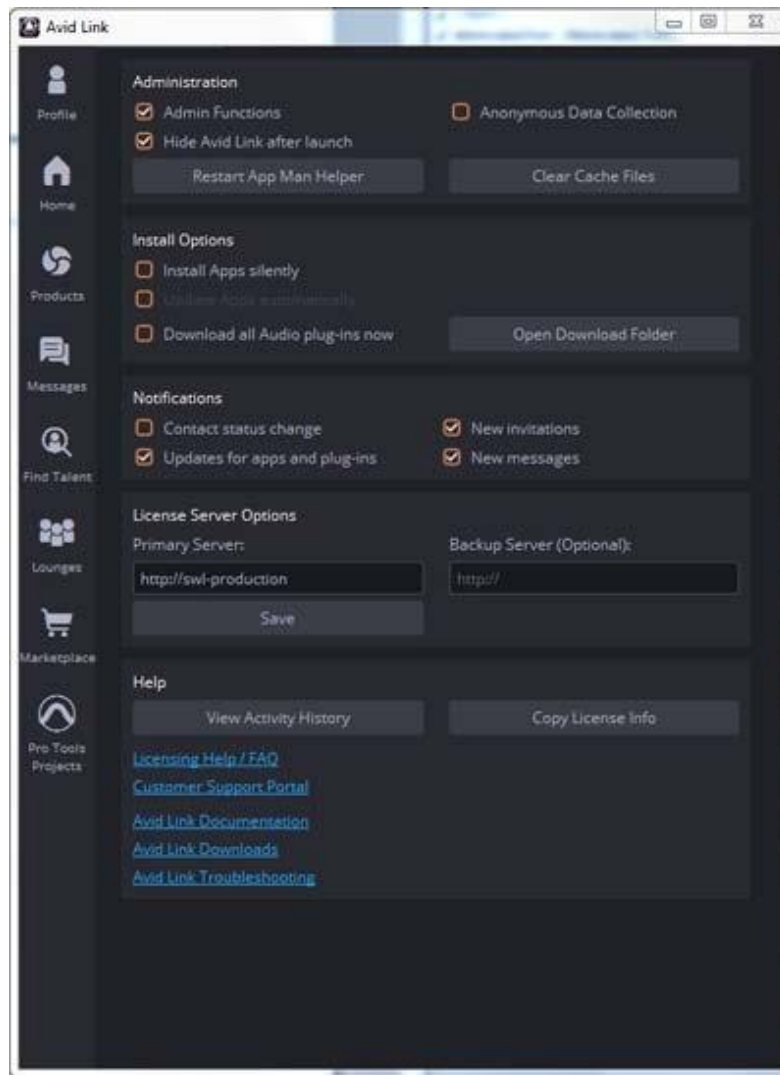
初期設定ウィンドウで、ユーザーとアドミニストレーター（管理者）の権限を設定します。

初期設定を行うには:

1. タスクバーまたはドックの **Avid Link** アイコンを右クリックします。



2. [初期設定] を選択します。



3. 以下のガイドをもとに、必要な設定を行います。

オプション

説明

アドミニストレー
ション


Avid Link のアドミニストレーター（管理者）オプションを設定します。

管理者機能: 通常は制限されている管理者機能が使用できるようになります。管理者機能を使用するには、管理者としてログインする必要があります。

起動時にAvid Linkを非表示: Avid Linkをバックグラウンドで起動したいときに選択します。これを選択した場合、Avid Linkを表示したいときはトレイまたはドックのAvid Linkアイコンをクリックしてください。

匿名データの収集: 選択すると、Avid Linkにシステムとその使用状況のデータ収集を許可します。収集されたデータはAvid製品およびサービスの品質向上のために使用されます。同じマシンで複数のユーザーがAvid Linkを使用する場合、ユーザーごとに設定を変更できます。各個人の設定はレジストリ（Mac OS Xではユーザーのホーム）に保存されます。

AppManHelperを再起動: 接続に問題が起きたときのトラブルシュートとし

オプション	説明
	<p>て、バックグラウンドプロセスを再起動します。</p> <p>キャッシュファイルを消去: 接続または初期化に問題が発生したときのトラブルシュートとして、アプリケーションのキャッシュファイルを消去し、AppManHelperを再起動します。</p>
インストールオプション	<p>インストールの挙動を設定します。</p> <p> <i>インストールオプションを設定するときには管理者のパスワードの入力を求められます。</i></p> <p>アプリのサイレントインストールを実行: アプリケーションのインストールをバックグラウンドで実行します。</p> <p>アプリを自動的に更新: アップデートが可能なアプリケーションについて、自動的にアップデートします。</p> <p>今すぐすべてのオーディオプラグインをダウンロード: Pro Toolsのプラグインで、使用できるがインストールされていないものをダウンロードします。</p> <p>ダウンロードフォルダを開く: Avidダウンロードフォルダを開きます。</p>
通知	<p>どの種類の通知を受けるかを設定します。以下から選んでください。</p> <p>通知先ステータスの変更: 連絡先に変更が加わったときに通知されます。</p> <p>アプリとプラグインのアップデート: インストールされているアプリまたはプラグインにアップデートがあるときに通知します。</p> <p>新しいメッセージ: 新しいメッセージを受け取ったときに通知します。</p> <p>新しい招待: 新しい招待を受け取ったときに通知します。</p>
ライセンスサーバーのオプション	<p>フローティングライセンスサーバーを使用しているとき、ライセンスサーバーのアドレスとバックアップアドレスを設定します。[保存] ボタンをクリックし、緑文字で[保存されました]と表示されれば、設定終了です。</p>
ヘルプ	<p>[アクティビティ履歴を表示] をクリックすると、Avid Linkで作業を開始してからのすべてのアクティビティの履歴が表示されます、</p> <p>[ライセンス情報をコピー] をクリックするとノートパッドが開き、デバイスID、システムID、ライセンスステータス、アクティベーションステータス等の、製品の情報が表示されます。</p>

製品のアクティベーションとディアクティベーション

Avid製品のアクティベーションとディアクティベーションの方法について説明します。

製品の自動アクティベーション

製品を購入し、インストールし、MyAvidアカウントにサインインしている状態であれば、製品を自動的にアクティベートすることができます。



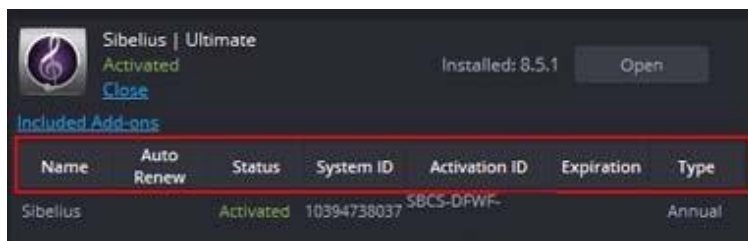
MyAvidアカウントにログインしていない状態では、Avid Linkからはインストールされている製品だけが常時されます。ログインすると、すべてのサブスクリプションとダウンロード可能な製品、使用可能なライセンスオプションが表示されます。

Avidアプリケーションを自動アクティベートするには:

1. Avidアプリケーションを正規に購入したことを確認します (Media ComposerとSibeliusでは、月間サブスクリプション、年間サブスクリプション、永久ライセンスが選べます)
2. Avidアプリケーションをダウンロードし、インストールしていることを確認します (製品がダウンロードされ、インストールされていないと、[アクティベート] ボタンが表示されません)
3. Avid Linkを開きます。
4. トレイまたはドックのAvid Linkアイコンを右クリックし、[サインイン] を選択します)
5. Avid Master Accountにサインインします。
6. Avid Link の [製品] タブをクリックします。
7. 製品名の欄にある [製品とアクティベーション] をクリックします。



[製品とアクティベーション] には、製品名、自動更新トグル (使用可能な時)、製品ステータス、システムID、アクティベーションID、有効期限 (該当する時)、タイプ (永久、年間、月間、試用版) が表示されます。



8. 製品がアクティベートされます。

製品とアクティベーションリストからのアクティベート

製品とアクティベーションリストからアクティベートすることもできます。

Avidアプリケーションをアクティベートするには:

1. Avidアプリケーションを正規に購入したことを確認します (Media ComposerとSibeliusでは、月間サブスクリプション、年間サブスクリプション、永久ライセンスが選べます)
2. Avidアプリケーションをダウンロードし、インストールしていることを確認します (製品がダウンロードされ、インストールされていないと、[アクティベート] ボタンが表示されません)
3. Avid Linkを開きます。

4. トレイまたはドックのAvid Linkアイコンを右クリックし、[サインイン]を選択します。
5. Avid Master Accountにサインインします。
6. Avid Link の [製品] タブをクリックします。



[フィルター] を使って表示製品数を絞ることもできます。

7. アクティベートしたい製品の [製品とアクティベーション] をクリックします。



[製品とアクティベーション] には、製品名、自動更新トグル (使用可能な時)、製品ステータス、システムID、アクティベーションID、有効期限 (該当する時)、タイプ (永久、年間、月間、試用版) が表示されます。

8. 使用可能なライセンスを確認し、[アクティベート] をクリックします。



アップデートのある製品のみライセンスのリストを確認したいときは、[アップデートのみ表示] をクリックしてください。このボタンは製品ライセンスにアップデートがあるときにのみ表示されます。

システム情報を入力することでアクティベートしたり、オフラインで、またはライセンスサーバーを使用してアクティベートしたいときは、以下の手順に従ってください。

Media Composer または Sibelius のアクティベートするには

Media ComposerまたはSibeliusをアクティベートするには、Activation IDとSystem IDが必要です。これらは、製品を購入した後、shop.avid.comの製品ページから確認できます。アクティベーションIDは使用している (あるいはこれから使用する) サブスクリプションモデルに応じて発行されます。

システムIDは現在使用中のシステムを基にして発行されます。

ソフトウェアをアクティベートするには、アクティベーションIDが必要です。アクティベーションIDは <http://account.avid.com/> のAvidアカウントから、購入した製品のページを開くことで確認できます。また、購入後にAvidから送られるemailにも表記されています。

デバイスIDは、システムをインストールしたマシン以外のマシンでシステムをアクティベートするときに、インストールしたマシンを識別するために必要になります。このIDはAvid Linkがアクティベート作業中に発行します。デバイスIDを確認するには、Avid Linkの [ライセンス] タブを開き、「アクティベーション方法」として [オフライン] を選択し、アクティベーションIDとシステムIDを入力してください。その後、デバイスIDが表示されます。



Webから製品を購入した場合、アクティベートは購入後10分程度経ってから行ってください。アクティベートが正常に行われない場合があります。

Pro Toolsをアクティベートするには

Pro ToolsはPACE Anti-PiracyのiLok USBキー (2nd Generation) を使用してオーサライズされています。iLokには、iLokが使用できるすべてのソフトウェアの、何百ものオーサライズ情報が記録できます。ソフトウェアがiLok上でオーサライズされれば、iLokを差し替えるだけで、どのコンピューター上でもソフトウェアを使用することができます。

詳細は [Activating with iLok](#) をご参照ください。Pro Toolsのアクティベーションについては、

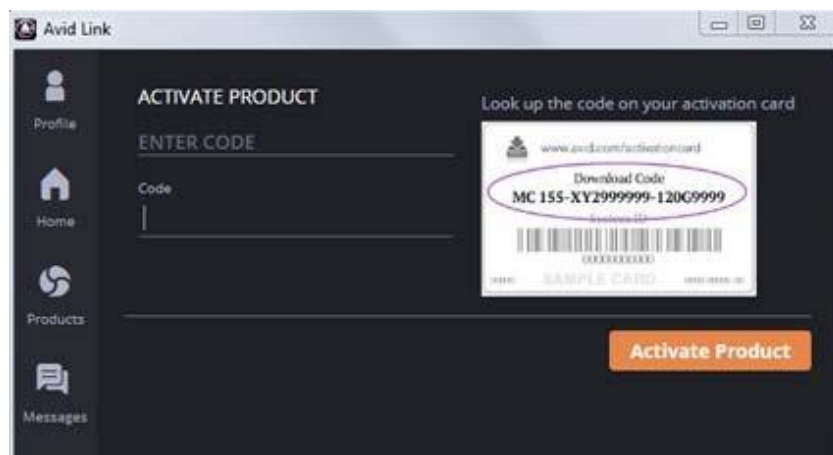
"Pro Tools Installation Guide" または "Pro Tool | First Installation Guide"でもご確認ください

リセラーからのコードを使ったアクティベーション

リセラーから受け取った引き換え（redemption）コードを使って製品をアクティベートすることができます。

リセラーから購入した製品をアクティベートするには:

1. Avid Linkを開き、[製品] タブをクリックします。
2. [引き換え] ボタンをクリックします。
[Activate Product] ウィンドウが開きます。



3. リセラーから受け取ったアクティベーションカードに記載されているコードを入力します。
4. [Activate Product] をクリックします。

インストールされた製品が一つのライセンスしかない場合、製品は自動的にアクティベートされます。

複数のライセンスを持っている場合は [製品とライセンス] リストから [アクティベート] ボタンをクリックしてください。

インターネットを使ったオンラインアクティベーション

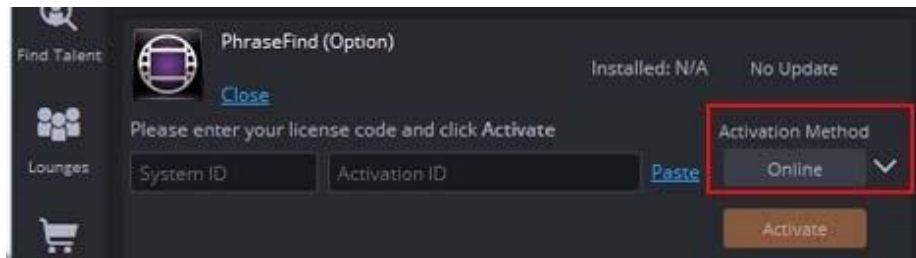


これはMedia ComposerとSibeliusに関する説明です。

インストールされた製品のアクティベーションはAvid Linkの製品タブから実行できます。

オンラインオプションを使ってアプリケーションをアクティベートするには:

1. Avid Link を開き、[製品] タブをクリックします。
2. アプリケーションリストからアクティベートしたいアプリケーションを選択し、[製品とアクティベーション] をクリックします。
3. [その他のアクティベーション方法] をクリックします。
4. ドロップダウンメニューから [オンライン] を選択します。



5. [システムID] カラムと [アクティベーションID] カラムに必要な情報を入力します。
6. [アクティベート] をクリックします。

Avid Link が入力された情報を検証し、アクティベートを確認します。



ディアクティベートされている場合は、再アクティベートすることができます。この場合、必要な情報はすでに入力されています。

フローティングライセンスサーバーでのアクティベーション



これはMedia Composerに関する説明です。

フローティング・ライセンスでは、複数のライセンスを「パック」として購入し、各システムに展開できます。一つのシステムIDとライセンスで何台のマシンでも同時に起動できます。ライセンスは使用中にのみ消費されるので、そのライセンスの使用が終われば、別のマシンの起動に使用することができるようになります。

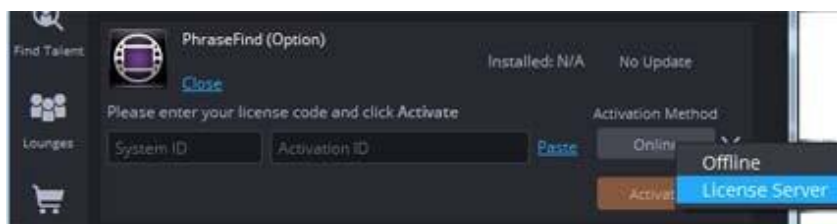
ライセンスの「消費」と「解放」

アプリケーションを起動すると、フローティングライセンスサーバー中のライセンスを一つ「消費」します。アプリケーションを終了すると、ライセンスを一つ「解放」します。

ライセンスは一定時間「チェックアウト（貸出）」することができます。ライセンスをチェックアウトできるようにするには、まずAvidアプリケーションをディアクティベートする必要があります。

製品をアクティベートするには:

1. Avid Linkを開いて、[製品] タブを開きます。
2. アプリケーションのリストから、アクティベートしたい製品を選択します。
3. [製品とアクティベート] をクリックします。
4. [その他のアクティベーション方法] をクリックします。
5. ドロップダウンリストから [ライセンスサーバー] を選択します。



6. [現在のライセンスサーバー] をクリックし、ライセンスサーバーの名前またはアド

レスを入力します。

- [バックアップサーバー (オプション)]には、メインサーバーが何らかの理由でアクセスできない状態になったときに使用するバックアップサーバーの名前またはアドレスを入力します。
- [アクティベート]をクリックします。

サーバーのアドレスは、[保存]または[アクティベート]をクリックした時点で保存されます。アドレスを保存したクライアントシステムは、ライセンスを使用できるクライアントマシンとしてサーバーに認識されます。ライセンスサーバーのアドレスを入力して保存した後は、マニュアルでライセンスをアクティベートする必要はありません。アプリケーションを起動すると、自動的にアクティベートされます。

フローティングライセンスのタイムアウト期限は6時間です。アプリケーションを終了すると、タイムアウト期限が過ぎた後にライセンスは無効となり、プールに返還されます。アプリケーションが2.5時間以上連続稼働している場合、ライセンスサーバーは残りのライセンス数をチェックし、一つ以上残っている場合は自動的に更新します。この場合、作業が中断することはありません。

サーバーに接続できないときは、ライセンスの期限が切れる旨の注意が表示されますが、アプリケーションを終了するまではライセンスが切れることはありません。

サーバーに接続できるがライセンスが残っていない場合は、その旨メッセージが表示されます。OKをクリックすると編集アプリケーションが終了します。

Avid Link起動中にフローティングサーバーとの接続が失われた場合は、その旨メッセージが表示されますが、Avid Linkは起動したままです。

別のマシンを使用したいときやインターネット接続がない場合に、フローティングライセンスを「借りる」こともできます。ライセンスサーバーのReservationリストに該当するマシンのデバイスIDが登録されているときに限り、Avid Linkの製品名の下に[チェックアウト]オプションが表示されます。

[チェックアウト]を選択し、ドロップダウンメニューから使用する期間を選択してください。その後、[アクティベート]をクリックしてください。

これでライセンスがチェックアウトされ、アプリケーションを使用することができます。

チェックアウト期限が終了すると、猶予期間に入ります。猶予期間中はあと一度、またはあと一日だけライセンスが使用できます。

アプリケーションを使用するには、アプリケーションを起動してください。フローティングライセンスが消費されます。

インターネット接続を行わないオフラインアクティベーション



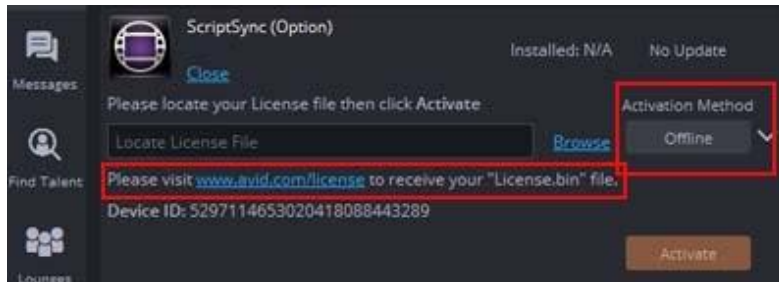
これはMedia ComposerおよびSibeliusに関する説明です。

インターネットに接続していなくても、アプリケーションをアクティベートすることができます。

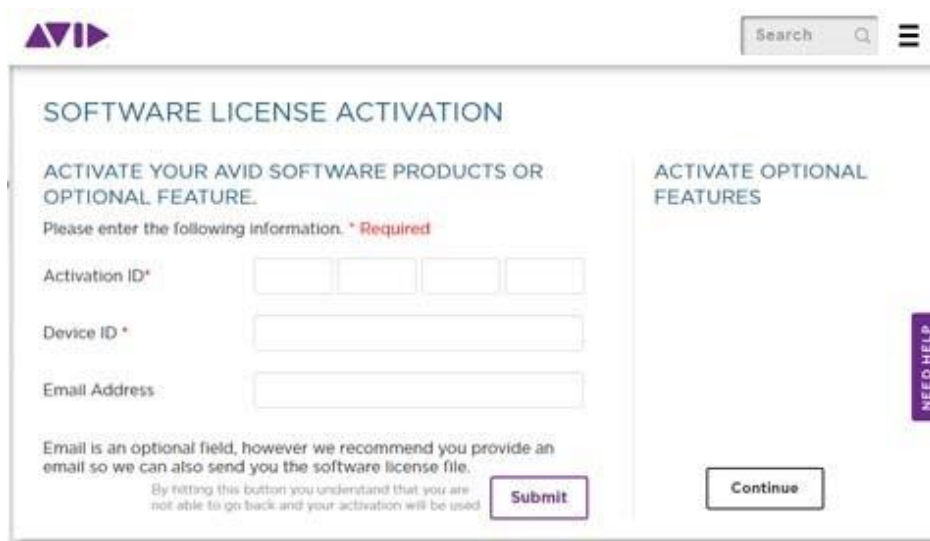
以下に従ってください:

1. Avid Linkを開いて、[製品] タブをクリックします。

2. アプリケーションのリストからアクティベートしたいアプリケーションを探します。
3. [製品とアクティベーション] をクリックします。
4. [その他のアクティベーション方法] をクリックします。
5. ドロップダウンメニューから [オフライン] を選択します。



6. 画面中の [avid.com/license](http://www.avid.com/license) へのリンクをクリックします。
7. システムIDを System ID テキストボックスに入力します。
8. アクティベーションIDを Activate ID テキストボックスに入力します。
 アクティベーションIDを入力すると、Avid LinkがIDを検証し、アクティベートの手順を表示します。インターネットに接続されたマシンで手順を実行し、.binファイルを手に入れてください。
9. インターネットに接続された別のマシンから、<http://avid.com/license> にアクセスします。



10. Webページの手順に従ってください。アクティベーションツールが入力された情報を検証します。アクティベーションが完了すると、「ソフトウェアのアクティベートに成功しました」のメッセージとともに、ボタンが「ディアクティベート」に変わります。
11. アクティベートしたいアプリケーションやオプションの数だけ、これを繰り返します。
12. License.binファイルが入手できたら、これをアクティベートしたい製品がインストールされたシステムへコピーします。
13. アクティベートしたい製品がインストールされたシステムでAvid Linkを開き、[参照] をクリックしてlicense.binファイルの場所を開き、[開く] をクリックします。

14. [アクティベート] ボタンをクリックします。
 アクティベーションが完了すると、「ソフトウェアのアクティベートに成功しました」のメッセージとともに、ボタンが「ディアクティベート」に変わります。
 アプリケーションが起動している場合は、一度アプリケーションを終了して再起動してください。



複数の製品を同時にアクティベートするときは、同じシステムIDから作成された最後の*.binファイルを使用してください。

dongleを使ったアクティベーション



これはMedia Composerに関する説明です。

dongleで製品をアクティベートするには:

1. Avid Linkを開いて [製品] タブをクリックします。
2. [製品とアクティベーション] をクリックします。
3. 現在の製品とバージョン用のdongleを接続します。Avid Linkが、対応するdongle IDとシリアルナンバーを持つdongleを検出します。

dongleをスキャンするには、[dongle情報]をクリックしてください。Avid Linkが、現在接続されているdongleの情報を表示します。

The screenshot shows the Avid Link application window. The main content area displays a table of products and their activation status. The first row shows 'Media Composer' with a 'Dongle Activated' status. Below the table, there are sections for 'Included Add-ons', 'Other Activation Methods', and 'Avid System ID' information.

Name	Auto Renew	Status	System ID	Activation ID	Expiration	Type
Media Composer		Dongle	4016377494			Perpetual
Media Composer		Available	10450065587	MREA-VVQ5-J5VJ-JQYF	N/A	Perpetual
Media Composer		Unavailable	4016377494	MCEG-BTQ7-AWV3-ZYBG	N/A	Perpetual
Media Composer [First		Unavailable	10401085497		N/A	Perpetual
Media Composer		Available	10392732961	MCEA-URQA-8HFE-P6ZE	N/A	Perpetual

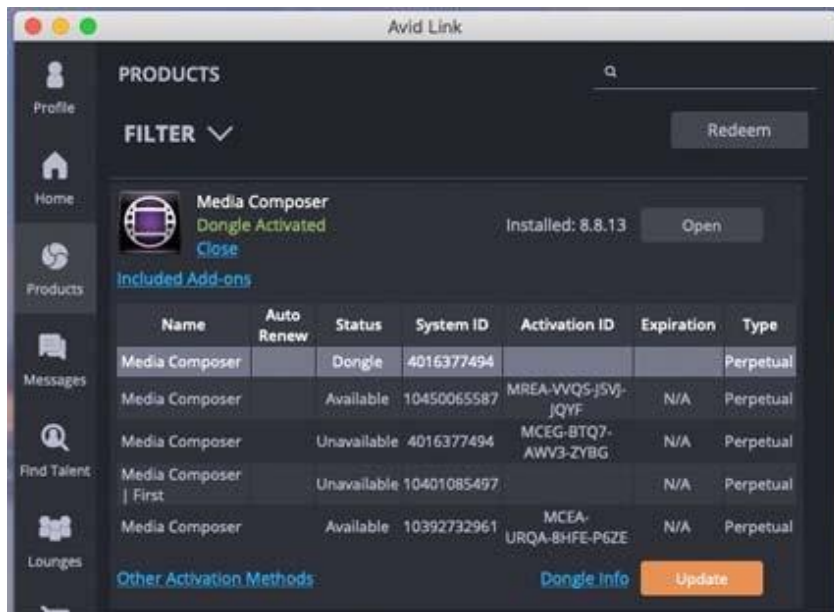
Other Activation Methods: [Close](#) [Activate](#)

Avid System ID: 4016377494
 Dongle Serial Number: EF550E96

Product: Media Composer
 Model: Media Composer
 Version: 8.0
 Dongle Expires: 1/16/2069
 Contract Expires: 1/26/2019
 Blasted On: 1/16/2019

Additional Options:
 FTP DHM Option
 Interplay Transfer
 Marquee Title Tool
 OMM Options

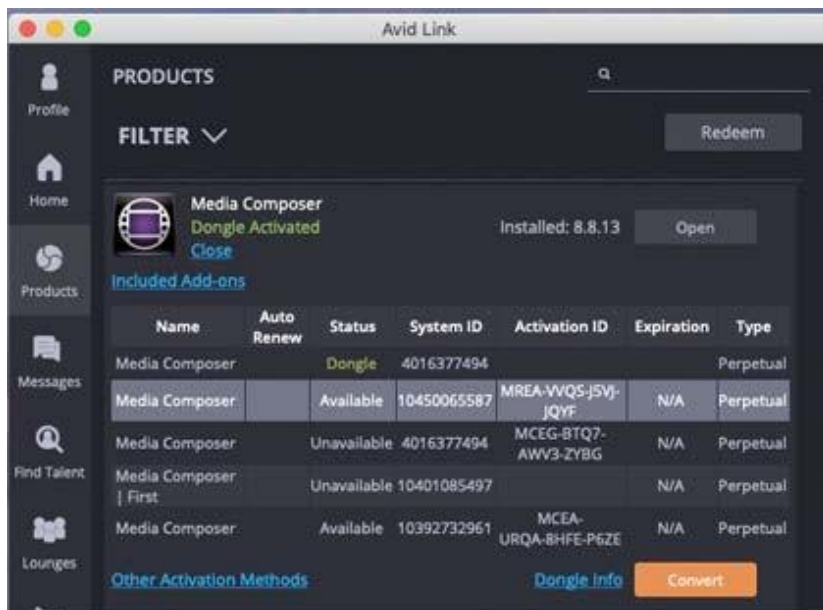
4. dongleをアップデートするには [アップデート] を選択します。



システムが dongle ファイル (.avd) を開くように求めます。ライセンスファイルを開いたら、[アップデート] ボタンをクリックして dongle ライセンスをアップデートします。

dongle ライセンスからソフトウェアライセンスへアップデートするには:

1. Avid Linkを開いて [製品] タブをクリックします。
2. [製品とアクティベーション] をクリックします。
3. 使用可能なソフトウェアライセンス製品を選択します。



4. [変換] をクリックします。 - dongle 情報が消去され、dongle が使用できなくなる旨を伝える警告メッセージが表示されます。変換が終了すると、製品はソフトウェアライセンスでアクティベートされます。

iLokでのアクティベーション



これはPro Toolsに関する説明です。

製品をアクティベートするには:

1. Avid Linkを開いて、[製品] タブをクリックします。
2. 現在の製品とバージョン用のdongleを接続します。Avid Linkが、対応するiLokIDとシリアルナンバーを持つiLokを検出します。

iLokが接続されると、Avid Linkはすぐに以下を実行します:

- iLokを検出します。
- 製品ステータスを [アクティベート] に変更します。
- ライセンス・タイプ (永続またはサブスクリプション) を表示します。
- iLok の情報を保存します。[情報] をクリックしてください。

dongleへの変更



これはMedia Composerにのみ有効です

アクティベートの方法をオンラインからdongleに変更することができます。この変更は、永続ライセンスから永続ライセンスへの変更でのみ可能です。

dongleに変更するには:

1. My アカウントページから「ユーザーの製品とサブスクリプション」ページを開きます。
2. dongleに変更したい製品の[表示]をクリックします。これは永続ライセンスである必要があります。また、このコードが過去に一度もアクティベートされていない必要があります。

The screenshot shows the Avid account page for a 'Perpetual Product' (Media Composer Standard). The product is active. Under 'Product Details and Download Links', there are several download options. The 'Download Dongle Updater File' link is highlighted with a red box. Other links include 'Media Composer 8 Beta installer (Mac) 2.52 GB' and 'Media Composer 8 Beta installer (Win) 2.01 GB'.

3. ダウンロード可能なアプリケーションリストの中から [dongleアップデーターファイルをダウンロード] をクリックします。
[Redeem to Dongle] ダイアログが表示されます。

4. ドングルのシステムIDとシリアルナンバーを入力し、[Upgrade] をクリックします。

システムがアップグレードを開始します。

5. [Download] をクリックして、アップデータファイルをダウンロードします。

[Download] をクリックすると、Updater.avdファイルがダウンロードされます。このファイルを使用して、製品をアクティベートしてください。この後のアクティベーション工程は、通常のドングル製品の場合と同じです。詳細は [Redeem to Dongle] ダイアログに記載されています。

製品のディアクティベート

アプリケーションをディアクティベートするには:

1. Avid Linkを開いて、[製品] タブをクリックします。
2. ディアクティベートしたい製品の [製品とアクティベーション] をクリックします（ディアクティベートした製品は、再度アクティベートすることができます。この場合、アクティベートに必要な情報は自動的に入力されます）。
3. [ディアクティベート] をクリックします。



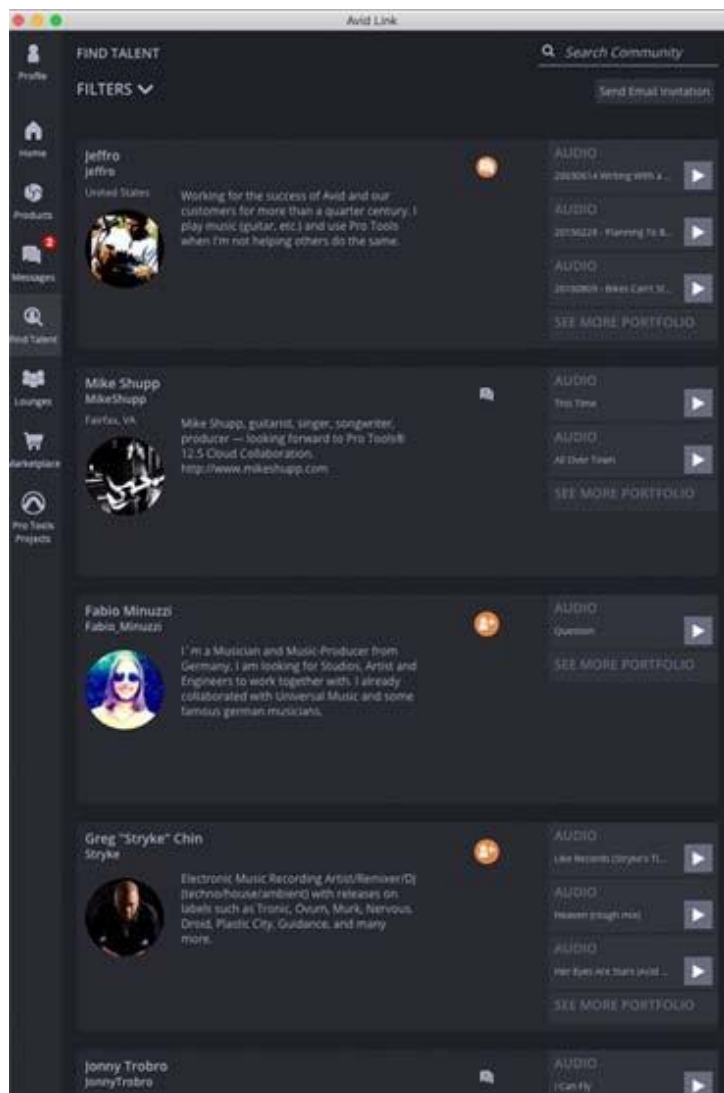
ソフトウェアとオプションをディアクティベートするには、インターネット接続が必要です。

Avid Linkを使ったコラボレーション

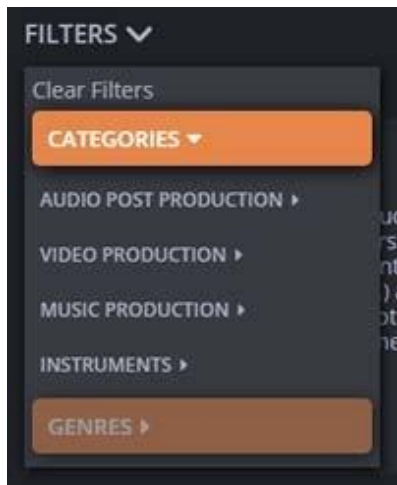
Avid Link では、メディアプロフェッショナルたちとコラボレーションすることができます。タレントを検索、メッセージ、ラウンジといった機能で、多くの才能とつながってください。

メディアプロフェッショナルを見つけるには:

1. Avid Linkを開きます。スタートメニューやトレイ（Windows）またはドック（Mac）から起動します。
2. Avid Account にログインしていることを確認します。
3. プロフィールを作成していることを確認します。[プロフィールの設定](#)をご参照ください。
4. [タレントを検索] をクリックします。



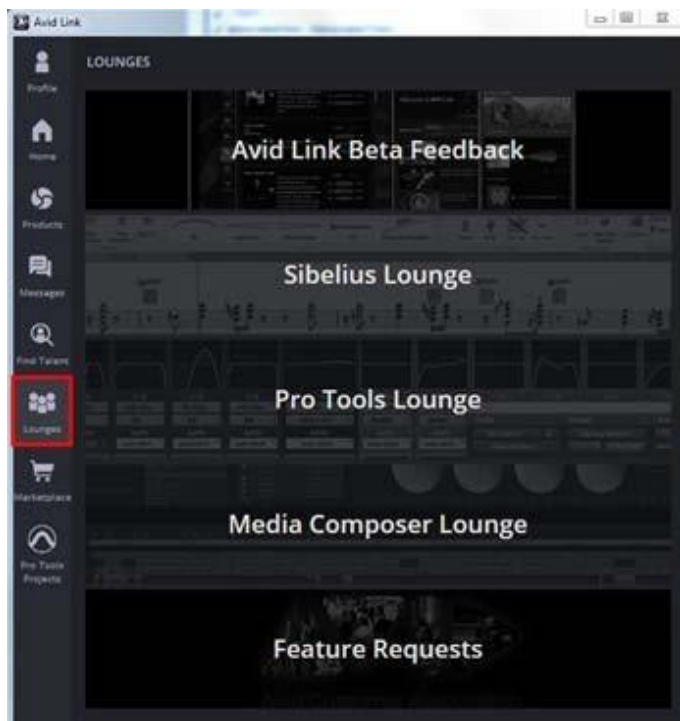
5. 画面をスクロールしてポートフォリオを確認できます。
6. [FILTERS] メニューを使って検索結果を絞ることもできます。



探している人の名前がわかっているときは、[Search Community] テキストボックスにその名前を入力してください。

他のプロフェッショナルたちの会話を見たり、会話に加わるには:

1. Avid Link を開きます。
2. [ラウンジ] タブをクリックします。

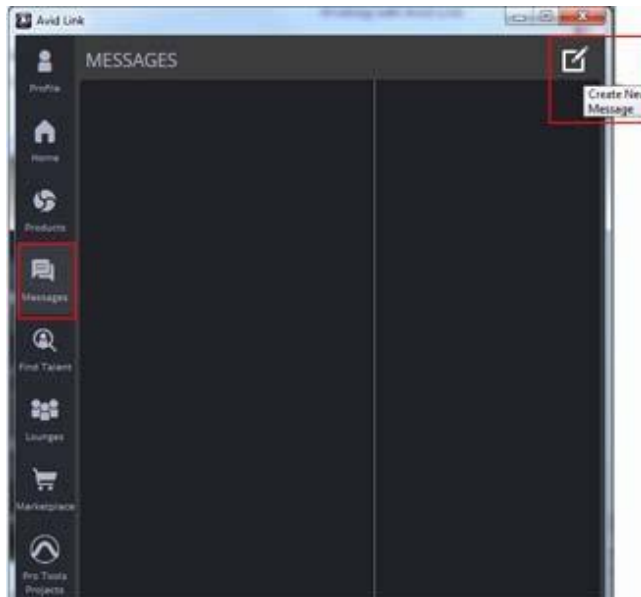


3. 会話を見たり、会話に加わりたいラウンジをクリックして入室します。

既存のトピックスにコメントを追加したり、[Create Discussion] で新しいトピックスを立てることもできます。

他のプロフェッショナルとチャットするには:

1. Avid Link を開きます。
2. [メッセージ] タブをクリックします。



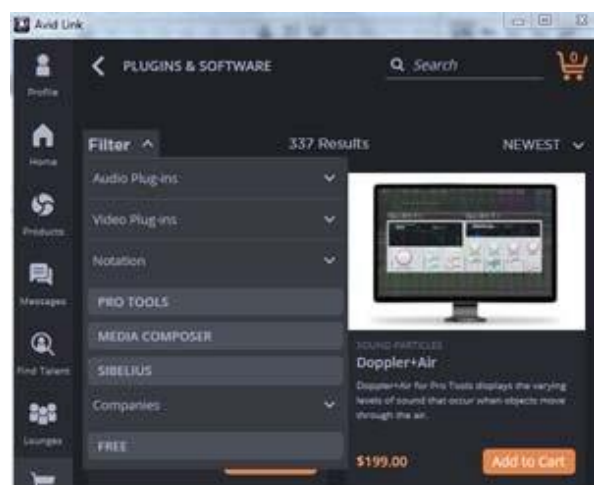
3. [新規メッセージの作成] アイコンをクリックします。
4. メッセージを送りたい相手の名前を入力します。
5. メッセージを入力します。

Avid マーケットプレイス

Avid Linkのマーケットプレイスから必要なツールを購入することができます。Avid Linkを開き、[マーケットプレイス] タブをクリックしてください。プラグイン、ビデオエフェクト、Pro Tools、Media Composer、Sibeliusで使用できるその他のソフトウェア、ハードウェア、3rdパーティー製のオーディオ、ビデオツールが購入できます。



[FILTERS] を使って検索結果を絞ることもできます。



購入したい製品を選んで [Add to Cart] をクリックします。必要な製品がすべて追加購入できたら、[Checkout] をクリックします。画面表示に従って、購入に必要な情報を入力してください。

Legal Notices

Product specifications are subject to change without notice and do not represent a commitment on the part of Avid Technology, Inc.

This product is subject to the terms and conditions of a software license agreement provided with the software. The product may only be used in accordance with the license agreement.

This product may be protected by one or more U.S. and non-U.S patents. Details are available at www.avid.com/patents.

This document is protected under copyright law. An authorized licensee of Avid Media Composer may reproduce this publication for the licensee's own use in learning how to use the software. This document may not be reproduced or distributed, in whole or in part, for commercial purposes, such as selling copies of this document or providing support or educational services to others. This document is supplied as a guide for Avid Media Composer. Reasonable care has been taken in preparing the information it contains. However, this document may contain omissions, technical inaccuracies, or typographical errors. Avid Technology, Inc. does not accept responsibility of any kind for customers' losses due to the use of this document. Product specifications are subject to change without notice.

Copyright © 2018 Avid Technology, Inc. and its licensors. All rights reserved.

The following disclaimer is required by Apple Computer, Inc.:

APPLE COMPUTER, INC. MAKES NO WARRANTIES WHATSOEVER, EITHER EXPRESS OR IMPLIED, REGARDING THIS PRODUCT, INCLUDING WARRANTIES WITH RESPECT TO ITS MERCHANTABILITY OR ITS FITNESS FOR ANY PARTICULAR PURPOSE. THE EXCLUSION OF IMPLIED WARRANTIES IS NOT PERMITTED BY SOME STATES. THE ABOVE EXCLUSION MAY NOT APPLY TO YOU. THIS WARRANTY PROVIDES YOU WITH SPECIFIC LEGAL RIGHTS. THERE MAY BE OTHER RIGHTS THAT YOU MAY HAVE WHICH VARY FROM STATE TO STATE.

The following disclaimer is required by Sam Leffler and Silicon Graphics, Inc. for the use of their TIFF library:

Copyright © 1988–1997 Sam Leffler
Copyright © 1991–1997 Silicon Graphics, Inc.

Permission to use, copy, modify, distribute, and sell this software [i.e., the TIFF library] and its documentation for any purpose is hereby granted without fee, provided that (i) the above copyright notices and this permission notice appear in all copies of the software and related documentation, and (ii) the names of Sam Leffler and Silicon Graphics may not be used in any advertising or publicity relating to the software without the specific, prior written permission of Sam Leffler and Silicon Graphics.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS-IS" AND WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS, IMPLIED OR OTHERWISE, INCLUDING WITHOUT LIMITATION, ANY WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

IN NO EVENT SHALL SAM LEFFLER OR SILICON GRAPHICS BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, INCIDENTAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OF ANY KIND, OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER OR NOT ADVISED OF THE POSSIBILITY OF DAMAGE, AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

The following disclaimer is required by the Independent JPEG Group:

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.

This Software may contain components licensed under the following conditions:

Copyright (c) 1989 The Regents of the University of California. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms are permitted provided that the above copyright notice and this paragraph are duplicated in all such forms and that any documentation, advertising materials, and other materials related to such distribution and use acknowledge that the software was developed by the University of California, Berkeley. The name of the University may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission. THIS SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS" AND WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

Copyright (C) 1989, 1991 by Jef Poskanzer.

Permission to use, copy, modify, and distribute this software and its documentation for any purpose and without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice appear in all copies and that both that copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation. This software is provided "as is" without express or implied warranty.

Copyright 1995, Trinity College Computing Center. Written by David Chappell.

Permission to use, copy, modify, and distribute this software and its documentation for any purpose and without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice appear in all copies and that both that copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation. This software is provided "as is" without express or implied warranty.

Copyright 1996 Daniel Dardailler.

Permission to use, copy, modify, distribute, and sell this software for any purpose is hereby granted without fee, provided that the above copyright notice appear in all copies and that both that copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation, and that the name of Daniel Dardailler not be used in advertising or publicity pertaining to distribution of the software without specific, written prior permission. Daniel Dardailler makes no representations about the suitability of this software for any purpose. It is provided "as is" without express or implied warranty.

Modifications Copyright 1999 Matt Koss, under the same license as above.

Copyright (c) 1991 by AT&T.

Permission to use, copy, modify, and distribute this software for any purpose without fee is hereby granted, provided that this entire notice is included in all copies of any software which is or includes a copy or modification of this software and in all copies of the supporting documentation for such software.

THIS SOFTWARE IS BEING PROVIDED " AS IS" , WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTY. IN PARTICULAR, NEITHER THE AUTHOR NOR AT&T MAKES ANY REPRESENTATION OR WARRANTY OF ANY KIND CONCERNING THE MERCHANTABILITY OF THIS SOFTWARE OR ITS FITNESS FOR ANY PARTICULAR PURPOSE.

This product includes software developed by the University of California, Berkeley and its contributors.

The following disclaimer is required by Paradigm Matrix:

Portions of this software licensed from Paradigm Matrix.

The following disclaimer is required by Ray Sauers Associates, Inc.:

"Install-It" is licensed from Ray Sauers Associates, Inc. End-User is prohibited from taking any action to derive a source code equivalent of "Install-It," including by reverse assembly or reverse compilation, Ray Sauers Associates, Inc. shall in no event be liable for any damages resulting from reseller's failure to perform reseller's obligation; or any damages arising from use or operation of reseller's products or the software; or any other damages, including but not limited to, incidental, direct, indirect, special or consequential Damages including lost profits, or damages resulting from loss of use or inability to use reseller's products or the software for any reason including copyright or patent infringement, or lost data, even if Ray Sauers Associates has been advised, knew or should have known of the possibility of such damages.

The following disclaimer is required by Videomedia, Inc.:

"Videomedia, Inc. makes no warranties whatsoever, either express or implied, regarding this product, including warranties with respect to its merchantability or its fitness for any particular purpose."

"This software contains V-LAN ver. 3.0 Command Protocols which communicate with V-LAN ver. 3.0 products developed by Videomedia, Inc. and V-LAN ver. 3.0 compatible products developed by third parties under license from Videomedia, Inc. Use of this software will allow "frame accurate" editing control of applicable videotape recorder decks, videodisc recorders/players and the like."

The following disclaimer is required by Altura Software, Inc. for the use of its Mac2Win software and Sample Source Code:

©1993–1998 Altura Software, Inc.

The following disclaimer is required by Ultimatte Corporation:

Certain real-time compositing capabilities are provided under a license of such technology from Ultimatte Corporation and are subject to copyright protection.

The following disclaimer is required by 3Prong.com Inc.:

Certain waveform and vector monitoring capabilities are provided under a license from 3Prong.com Inc.

The following disclaimer is required by Interplay Entertainment Corp.:

The "Interplay" name is used with the permission of Interplay Entertainment Corp., which bears no responsibility for Avid products.

This product includes portions of the Alloy Look & Feel software from Incors GmbH.

This product includes software developed by the Apache Software Foundation (<http://www.apache.org/>).

© DevelopMentor

This product may include the JCifs library, for which the following notice applies:

JCifs © Copyright 2004, The JCIFS Project, is licensed under LGPL (<http://jcifs.samba.org/>). See the LGPL.txt file in the Third Party Software directory on the installation CD.

Avid Interplay contains components licensed from LavanTech. These components may only be used as part of and in connection with Avid Interplay.

Attn. Government User(s). Restricted Rights Legend

U.S. GOVERNMENT RESTRICTED RIGHTS. This Software and its documentation are "commercial computer software" or "commercial computer software documentation." In the event that such Software or documentation is acquired by or on behalf of a unit or agency of the U.S. Government, all rights with respect to this Software and documentation are subject to the terms of the License Agreement, pursuant to FAR §12.212(a) and/or DFARS §227.7202-1(a), as applicable.

Trademarks

Avid, the Avid Logo, Avid Everywhere, Avid DNXHD, Avid DNXHR, Avid Nexis, AirSpeed, Eleven, EUCON, Interplay, iNEWS, ISIS, Mbox, MediaCentral, Media Composer, NewsCutter, Pro Tools, ProSet and RealSet, Maestro, PlayMaker, Sibelius, Symphony, and all related product names and logos, are registered or unregistered trademarks of Avid Technology, Inc. in the United States and/or other countries. The Interplay name is used with the permission of the Interplay Entertainment Corp. which bears no responsibility for Avid products. All other trademarks are the property of their respective owners. For a full list of Avid trademarks, see: <http://www.avid.com/US/about-avid/legal-notices/trademarks>.

Adobe and Photoshop are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries. Apple and Macintosh are trademarks of Apple Computer, Inc., registered in the U.S. and other countries. Windows is either a registered trademark or trademark of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries. All other trademarks contained herein are the property of their respective owners.

Avid Link User's Guide • Created 1/23/19